

3. 普及啓発活動

埼玉県では、普及啓発や関係機関との連携強化を目的として、各種研修会やセミナー等を実施している。

1. 高次脳機能障害理解促進セミナー

平成 16 年度より、高次脳機能障害を周知するとともに、支援の現状等に対する理解を促進する目的で、県障害者福祉推進課が広く県民を対象とした理解促進セミナーを実施しており、支援センターはその開催協力を行っている。

平成 23 年の支援センター開設以降の 6 年間の実績は以下のとおりである。

年度	開催日/会場	講演タイトル/講師名	参加者数
23 年度	平成 24 年 1 月 21 日 越谷市中央市民会館 劇場	支援拠点機関での取り組みについて 埼玉県総合リハビリテーションセンター 職員 高次脳機能障害 ～脳のリハビリテーション～ 帝京平成大学大学院 中島 恵子 教授	250 名
24 年度	平成 24 年 10 月 21 日 彩の国すこやかプラザ セミナーホール	支援拠点機関での取り組みについて 埼玉県総合リハビリテーションセンター 職員 高次脳機能障害の理解と地域支援 東京慈恵会医科大学付属第三病院リハビリテーション科 渡邊 修 診療部長	221 名
25 年度	平成 25 年 11 月 2 日 彩の国すこやかプラザ セミナーホール	高次脳機能障害について 埼玉県総合リハビリテーションセンター医療局長兼診療部長 市川 忠 医師 高次脳機能障害の夫とともに イラストレーター 柴本 礼 氏	130 名
26 年度	平成 27 年 1 月 31 日 彩の国すこやかプラザ セミナーホール	埼玉県高次脳機能障害者支援センターの紹介 埼玉県総合リハビリテーションセンター医療局長兼診療部長 市川 忠 医師 子供の発達を支える 高次脳機能リハビリテーション 国立成育医療研究センター 橋本 圭司 医師	131 名
27 年度	平成 28 年 2 月 21 日 ウエスタ川越 多目的ホール A・B	埼玉県高次脳機能障害者支援センターの紹介 埼玉県高次脳機能障害者支援センター 職員 高次脳機能障害とは ～高次脳機能障害と認知症の見分け方～ 南魚沼市病院事業管理者 宮永 和夫 医師	120 名
28 年度	平成 28 年 11 月 19 日 彩の国すこやかプラザ セミナーホール	埼玉県高次脳機能障害者支援センターの紹介 埼玉県高次脳機能障害者支援センター 職員 高次脳機能障害者の就労支援 ～支援の現状と働き方の実態～ 独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構 障害者職業総合センター 田谷 勝夫 特別研究員	94 名

2. 高次脳機能障害に関する医療関係者向け専門研修会

平成 20 年度より、高次脳機能障害に関わる医療関係者の専門性を高め、高次脳機能障害者やその家族の地域生活を支援する目的で、県障害者福祉推進課が講演会や事例検討等の形式で医療関係者向け研修会を実施しており、支援センターはその開催協力を行っている。平成 23 年の支援センター開設以降の 6 年間の実績は以下のとおりである。

年度	開催日/会場	講演タイトル/講師名	参加者数
23 年度	第 1 回 平成 23 年 12 月 5 日 大宮法科大学院大学 講堂	臨床にいかす神経心理学検査の実際 埼玉県総合リハビリテーションセンター医療局長兼診療部長 市川 忠 医師 同臨床心理科長 平野 修司 臨床心理士	222 名
	第 2 回 平成 24 年 3 月 7 日 大宮法科大学院大学 講堂	高次脳機能障害と自動車運転 慶應義塾大学医学部 三村 将 教授	209 名
24 年度	第 1 回 平成 24 年 12 月 4 日 大宮法科大学院大学 講堂	高次脳機能障害の画像診断 東北大学大学院医学系研究科高次脳機能障害学分野 森 悦朗 教授	258 名
	第 2 回 平成 25 年 2 月 28 日 さいたま共済会館 601・602 会議室	事例検討・グループワーク 統括ファシリテーター 埼玉県総合リハビリテーションセンター医療局長兼診療部長 市川 忠 医師	73 名
25 年度	第 1 回 平成 25 年 12 月 10 日 大宮ソニックシティ 市民ホール	事例検討・グループワーク 統括ファシリテーター 埼玉県総合リハビリテーションセンター医療局長兼診療部長 市川 忠 医師	89 名
	第 2 回 平成 26 年 2 月 10 日 大宮法科大学院大学 講堂	高次脳機能障害の医学的診断・治療・リハビリテーション 国立障害者リハビリテーションセンター学院 中島 八十一 学院長	192 名
26 年度	第 1 回 平成 26 年 9 月 18 日 浦和コミュニティセン ター 第 15 集会室	事例検討・グループワーク 統括ファシリテーター 埼玉県総合リハビリテーションセンター医療局長兼診療部長 市川 忠 医師	71 名
	第 2 回 平成 26 年 9 月 30 日 東松山市民文化センター 大会議室	事例検討・グループワーク 統括ファシリテーター 埼玉県総合リハビリテーションセンター医療局長兼診療部長 市川 忠 医師	45 名

年度	開催日/会場	講演タイトル/講師名	参加者数
26年度	第3回	平成27年2月12日 浦和コミュニティセンター 多目的ホール 高次脳機能障害を知る ～認知症との対比から～ 埼玉県総合リハビリテーションセンター医療局長兼診療部長 市川 忠 医師 日常生活、社会生活支援のための福祉サービス 埼玉県高次脳機能障害者支援センター 職員	181名
	第1回	平成27年9月2日 浦和コミュニティセンター 多目的ホール 高次脳機能障害の診断書作成のための留意事項と能力障害 ・生活障害のとらえ方 ～医師の役割とコメディカルの役割～ 埼玉県高次脳機能障害者支援センター長 先崎 章 医師	212名
27年度	第2回	平成28年3月4日 ウエスタ川越 多目的ホールB・C・D 事例検討・グループワーク 統括ファシリテーター 埼玉県高次脳機能障害者支援センター長 先崎 章 医師	82名
	第1回	平成28年8月31日 熊谷地方庁舎 大会議室 高次脳機能障害の診断書作成のための留意事項と能力障害 ・生活障害のとらえ方 ～医師の役割とコメディカルの役割～ 埼玉県高次脳機能障害者支援センター長 先崎 章 医師	85名
28年度	第2回	平成28年9月7日 ウエスタ川越 活動室1・2 事例検討・グループワーク 統括ファシリテーター 埼玉県高次脳機能障害者支援センター長 先崎 章 医師	54名
	第3回	平成28年9月28日 熊谷文化創造館さくら めいと 月のホール 事例検討・グループワーク 統括ファシリテーター 埼玉県高次脳機能障害者支援センター長 先崎 章 医師	37名
	第4回	平成28年11月11日 浦和コミュニティセンター 多目的ホール スポーツ頭部外傷と高次脳機能障害 医療法人聖心会南古谷病院理事長・院長 島 克司 医師	100名
	第5回	平成29年1月31日 サンシティホール ポルティコホール 小児の高次脳機能障害への理解と対応 ～私たちにできること～ 神奈川県総合リハビリテーションセンター小児科 栗原 まな 医師	80名
	第6回	平成29年2月8日 東部地域振興ふれあい 拠点施設ふれあいキューブ 多目的ホールC 事例検討・グループワーク 統括ファシリテーター 埼玉県高次脳機能障害者支援センター長 先崎 章 医師	31名

医療機関向け専門研修会の参加状況（平成24～28年度 医療機関数）



地域別	障害保健福祉圏域	医療機関数		市町村
		H28まで	H27まで	
県南 (72医療機関)	さいたま	35	31	さいたま市
	南部	23	21	川口市、蕨市、戸田市
	県央	14	13	鴻巣市、上尾市、桶川市、北本市、伊奈町
県西 (73医療機関)	南西部	15	13	朝霞市、志木市、和光市、新座市、富士見市、ふじみ野市、三芳町
	川越比企	32	31	川越市、東松山市、坂戸市、鶴ヶ島市、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、東秩父村
	西部	26	22	所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市
県北 (19医療機関)	北部	14	12	熊谷市、本庄市、深谷市、美里町、神川町、上里町、寄居町
	秩父	5	3	秩父市、横瀬町、皆野町、長瀬町、小鹿野町
県東 (55医療機関)	東部	35	28	春日部市、越谷市、草加市、八潮市、三郷市、吉川市、松伏町
	利根	20	16	行田市、加須市、羽生市、久喜市、蓮田市、幸手市、白岡市、宮代町、杉戸町
	計	219	190	